

令和8年度

『福祉即戦力人材養成科／丹後』

開催概要

京都府北部

令和8年度 『福祉即戦力人材養成科』 とは

介護職員初任者研修過程①施設実習②ビジネススキル等向上のための追加研修③を加えた3ヶ月間の離職者向け訓練。介護・福祉事業所での即戦力人材となるよう養成と就職を目指す。

《科目一覧》

《講義スケジュール》

令和8年度 福祉即戦力人材養成科 訓練メニュー

介護職員初任者研修過程①	時間数	施設実習②	時間数	追加研修③	時間数
職務の理解	6	実習事前演習(4日間)	20	福 介護過程(演習)	9
介護における尊厳の保持・自立支援	9	介護・福祉の現場実習 (1クール目×8日間) 6(1日×7時間)	56	社 人間の尊厳の理解	6
介護の基本	6			野 福祉即戦力人材養成科振り返り	4
介護・福祉サービスの理解と医療との連携	9	実習事中演習(2日間)	10	ビ ジネスマナー I	3
介護におけるコミュニケーション技術	6	介護・福祉の現場実習 (2クール目×8日間) 6(1日×7時間)	56	ビ ジネスマナー II	2
老化の理解	6			ス キル 就職活動応用(履歴書の書き方)	5
認知症の理解	6	実習事後演習(2日間)	8	就職活動応用(面接対策)	6
障害の理解	3			デジタルリテラシー	1
こころとからだのしくみと生活支援技術	75				
振り返り (理解度テスト)	5				
小 計	131	小 計	150	小 計	36
合 計			317 時間		

令和8年
7月～8月
8月～9月

初任者研修＋
社会人マナー

実習16日間

追加研修

＋

初任者研修理解度テスト

各講師には講義後に科目評価をしていただきます。評価シートについては、事務局から講師に配布させていただきます。評価内容については、別紙資料「初任者研修到達目標」を参考にご覧ください。

令和8年度 『福祉即戦力人材養成科』 講師養成

令和7年度は10法人から26名の方に講師として出講いただき、北部地域での介護職員初任者研修の基盤整備の一助を担いました。今後は、この出講者の経験やスキルを活かし、北部地域での取組につなげます。



【令和8年度テーマ】

人材確保と定着につながる指導力を身につける

●各研修について

■講師養成研修会

※今年度は講師決定から訓練開講まで期間が短いため、講師養成研修会の代わりに、質問等は個別で対応させていただきます。
ご了承ください。

■実習指導者向け連絡会 ※令和6年度と変更があります。

【対象】 実習受け入れ担当者

【日時】 未定

【会場】 オンライン(ZOOM)

★ご案内については、後日「府老協ネット」「WAMネット」等に掲載します。



■合同事業所説明会

【対象】 訓練生を採用したい法人

【日時】 令和8年9月28日 午後

【会場】 宮津市福祉・教育総合プラザ

★ご案内については、後日「府老協ネット」「WAMネット」等に掲載します。



令和8年度

『福祉即戦力人材養成科』実施詳細

期 間

- ・令和8年7月1日（水）～令和8年9月30日（水）

会 場

- ・野田川わーくぱる（与謝野町四辻161）
- ・京都府丹後保健所（京丹後市峰山町丹波855）
- ・宮津市福祉・教育総合プラザ（宮津市浜町3012番地ミップル）
- ・丹後王国 情報交流センター（京丹後市弥栄町鳥取123）

募集人数

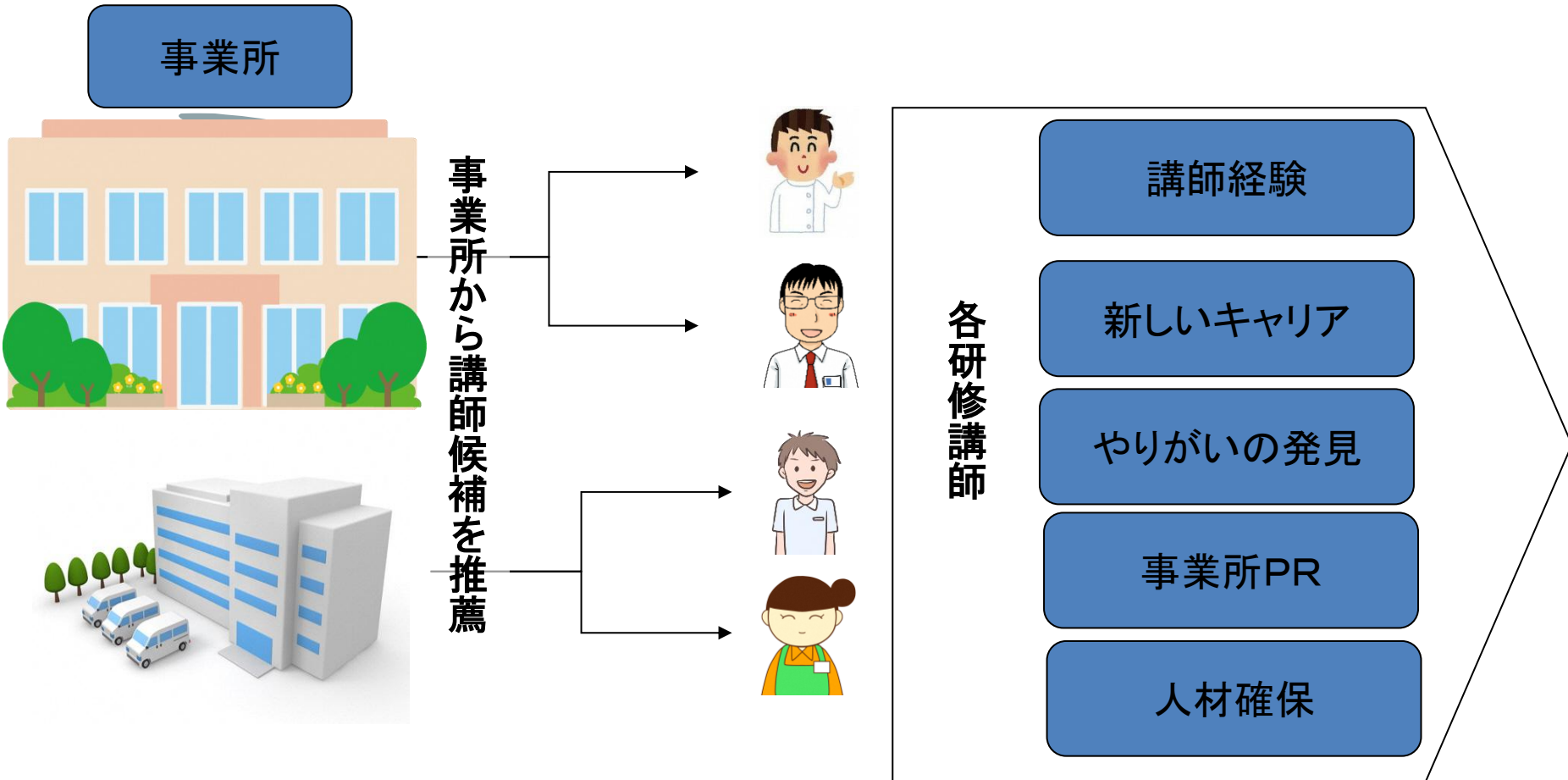
- ・25名 応募者が最小開講人数(15名)に満たない場合、訓練を開講しないことがあります。

対象者

- ・介護・福祉職を希望している、興味のある離職者

地域における講師人材の養成

今後の初任者研修、実務者研修及び地域研修の安定的な実施を目指すために、各科目の単元を担当する講師の推薦を各事業所に依頼いたします



地域における講師人材の確保・養成につなげる

講師出講の条件

条件

- 1) 各科目の講師要件に該当する
- 2) 修了時の評価ポイントを踏まえた講義ができる
- 3) 府北部地域の人材確保・育成の視点を持って、講義ができる

講師要件

○保健師・看護師、社会福祉士、介護福祉士、理学療法士、作業療法士 等
・・・・・・・・ 実務経験5年以上有する者

○介護支援専門員、精神保健福祉士 等 ・・・・・・・・ 実務経験3年以上有する者

○医師・・・・・・・・ 医師としての実務経験を有する者

○学識経験者、教員等・・・・・・・・ 実務経験を1年以上有する者

講師出講のメリットは？

法人・事業所

- 1) 介護職員初任者研修資格を取得
- 2) 法人の魅力発信・人材確保
- 3) 職員間の連携
- 4) 職員のスキルアップ
- 5) 現場の求める人材の養成

講師（職員）

- 1) 伝達能力のスキルアップ
- 2) 職場内の新人育成への活用
- 3) 新たなやりがい発見・仕事内容の振り返り

講師出講のFAQ①

※昨年度と変更している点は赤字にしています。

Q1 テキスト・レジュメは講師が自分で作るのでしょうか？

A1 受講生が使用するテキストの担当科目箇所のコピーをお渡しします。レジュメは講師で作成ですが、京都保育福祉専門学院がアドバイスします。

Q3 研修の受講者はどんな方々ですか？

A3 普通離職者訓練の受講者です。年齢層は30代～60代が中心と思われます。福祉職未経験者がほとんどです。

Q2 初めてで不安ですが、サポート体制はありまか？

A2 京都保育福祉専門学院が時間配分など講義案等サポートします。**今年度もパソコンを使用される場合は、ご持参ください。**プロジェクター、スクリーン、マイクは用意します。その他に、模造紙、マジックなどは事前に申しつけてください。

Q4 推薦後、講師が対応できなくなったり、急なお休みの場合はどうしたらいいですか？

A4 分かった時点で事務局に連絡ください。日程調整、変更が可能な場合は後日振替講義にてご担当いただきます。

講師出講のFAQ②

Q5 講義を見学することはできますか？

A5 事前にご連絡頂き、見学可能な講義を調整いたします。

Q6 推薦にあたって必要な書類はありますか？

A6 推薦の段階では必要書類はありません。決定後すぐにご提出いただく書類は「経歴書」「誓約書」「資格証の写し」です。

Q7 出講はいつ頃決まりますか？

A7 5月末には決定いたします。
7月出講の方は出講間近になり、
申し訳ございません。

Q8 講師出講の交通費はどうなりますか？

A8 交通費は実費お支払いいたします。また、講師謝金をお支払いします。

(株)パソナより振込します。 (税抜き)

初任者研修：1時間あたり 5,000円

交 通 費：実費

Q9 講師経験はどのように活かせるのでしょうか？

A9 講師バンクを構築する予定です。地域での研修や各施設内研修の講師活動の幅が広がります。